



おにぎり通信

ねん がつ にち どよう よつ や なかま
2012年3月3日 (土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

3月3日といえば、まず思いつのが「ひな祭り」ですが、実は「耳の日」でもあります。33が「みみ」と読めることから日本耳鼻咽喉科学会が制定しました。

一般の人が耳に関心を持ち、健康な耳、音が聞こえる耳を持っていることへの感謝や、耳の不自由な方への思いやりを持つことが「耳の日」の目的です。

もうすぐ東日本大震災から1年になります。沢山の悲しみの声を聞いた一年でしたが、これからは復興への希望や喜びの声を聞く一年となるように強く願っています。

☆2月20日 福祉行動報告

どなたもお見えになりませんでした。



次回の福祉行動: 3月5日 (月)

朝8時30分までに東京駅丸の内北口に集合です。(東京駅丸の内北口と書いてある看板の下、丸の内警察署東京駅交番近く『びゅうプラザ前』の付近でお待ちください。)

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

最寄の福祉事務所

中央区福祉事務所...中央区築地 1-1-1 中央区役所4階
千代田区福祉事務所...千代田区九段南 1-2-1 3階

<ひな祭り>

3月3日は、ひな祭りです。ひな祭りといえば、桃の花とお雛様を飾り、白酒を飲んで、ちらしずしやハマグリ汁、菱餅、雛あられを食べる、そんなイメージしか私にはないのですが、みなさんはどうでしょうか？

ひな祭りは女の子の健やかな成長を願う祝いで、平安時代からあります。その後、時代が移り変わる中で現在の姿になりました。

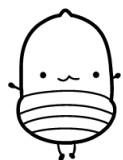
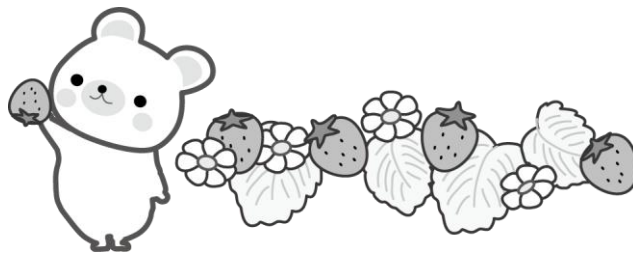
江戸時代以前は旧暦の3月3日(現在の暦の4月頃)に祝いましたが、明治時代の初めに新暦が導入されると、ひな祭りも新暦の3月3日に祝うようになりました。

ひな祭りでは桃の花を飾りますが、実は、桃が咲くのは3月下旬以降なのです。だから、花屋さんで売られている桃の花は特別に温室で育てられています。

そして、「お内裏様」と「お雛様」(正しくは、男雛、女雛といいます。)の飾り方は時代によって異なります。明治時代以前は、お内裏様を向かって右に飾っていましたが、明治時代以降は向かって左に飾るようになりました。これは、夫婦で立つときに夫が向かって左、妻が向かって右にいる西洋の習慣が影響しています。

ついでに言うと、「お雛様は3月3日が終わったらすぐに片付けないと、女の子が縁遠くなる」とは昭和時代に作られた迷信なのだそうです。上で書いた通り、昔、ひな祭りは現在の4月頃に行われていたので、すぐに片付けないと梅雨の際に人形が痛むというのが本当の理由です。

これを聞いて、うちの親もちょっとは安心しているかもしれません(笑)



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなど片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召上がり下さい。

受け取るのは、ひとり1個でお願いいたします。(多くの方に召しあがっていただくためです。)

よつや なかま れんらくさき いわた
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)